

(講座) 分子創薬科学

(研究室) 天然物化学

(氏名) 松尾 洋介

(職名) 助教

【研究テーマ】

1. 植物ポリフェノールに関する化学的研究
2. 食品の加工過程におけるポリフェノール成分の化学変化に関する研究

【論文発表】

A 欧文

(A-a) 原著論文

1. R. Fudouji, T. Tanaka, T. Taguri, Y. Matsuo, I. Kouno: Coupling Reactions of Catechins with Natural Aldehydes and Allyl Alcohols and Radical Scavenging Activities of the Triglyceride-Soluble Products, *J. Agric. Food Chem.*, **57**, 6417-6424 (2009). (IF: 2.562)
2. T. Tanaka, Y. Miyata, K. Tamaya, R. Kusano, Y. Matsuo, S. Tamaru, K. Tanaka, T. Matsui, M. Maeda, I. Kouno: Increase of Theaflavin Gallates and Thearubigins by Acceleration of Catechin Oxidation in a New Fermented Tea Product Obtained by the Tea-Rolling Processing of Loquat (*Eriobotrya japonica*) and Green Tea Leaves, *J. Agric. Food Chem.*, **57**, 5816-5822 (2009). (IF: 2.562)
3. H. Maeda, Y. Matsuo, T. Tanaka, I. Kouno: Euscaphinin, a New Ellagitannin Dimer from *Euscaphis japonica* (THUNB.) KANITZ., *Chem. Pharm. Bull.* **57**, 421-423 (2009). (IF: 1.623)
4. Y. Matsuo, T. Tanaka, I. Kouno: Production mechanism of proepitheafagallin, a precursor of benzotropolone-type black tea pigment, derived from epigallocatechin via a bicyclo[3.2.1]octane-type intermediate. *Tetrahedron Lett.* **50**, 1348-1351 (2009). (IF: 2.538)

【学会発表】

A 国際学会

(A-b) 一般講演

1. Yosuke Matsuo, Takashi Tanaka, Yuko Yamada, Isao Kouno, Production Mechanism of Benzopyrylium Pigment and Polymeric Procyanidins in Commercial Cinnamon Bark, 5th International Workshop on Anthocyanins (September 2009, Nagoya, Japan)
2. Long-Kwan Ho, Yosuke Matsuo, Mohammed N. Shuaibu, Takashi Tanaka, Isao Kouno, Phytochemical Study of African Plants Having Trypanocidal Activity, The Second Asian Symposium on Pharmaceutical Sciences in Nagasaki (2nd ASPS) (March 2009, Nagasaki, Japan)

B 国内学会

(B-b) 一般講演

1. 不動寺龍介、宮本 真、松尾洋介、田中 隆、河野 功: イチョウ材部に含まれる化学成分について、第26回日本薬学会九州支部大会 (2009年12月、福岡)
2. 國平雄士、佐藤 光、前田 一、松尾洋介、田中 隆、河野 功: イヌマキ種子の成分に

関する研究、第 26 回日本薬学会九州支部大会 (2009 年 12 月、福岡)

3. 日高史絵、平原秀秋、境田博至、松尾洋介、田中 隆、金子真緒、西園祥子、窄野昌信、福田亘博、甲斐孝憲: ブルーベリー葉の血圧上昇抑制成分について、2009 年度日本農芸化学会関西・中四国・西日本支部、日本栄養・食糧学会九州・沖縄支部、および日本食品科学工学会西日本支部合同沖縄大会 (2009 年 10 月、沖縄)
4. 四位拓也、田中 隆、宮田裕次、玉屋 圭、松尾洋介、田丸静香、田中一成、松井利郎、河野 功: 茶葉とビワ葉を混合して製造される新しい機能性発酵茶の成分、日本生薬学会第 56 回年会 (2009 年 10 月、京都)
5. 國平雄士、松尾洋介、田中 隆、河野 功: 茶カテキンとテアニンとの縮合による赤色素の生成、日本生薬学会第 56 回年会 (2009 年 10 月、京都)
6. 富永知宏、田中 隆、松尾洋介、河野 功、朴 鑽欽、横澤隆子: サンシュユ高分子プロアントシアニジンの分離と構造、日本生薬学会第 56 回年会 (2009 年 10 月、京都)
7. 前田 一、佐藤 光、松尾洋介、田中 隆、河野 功: イヌマキ果托の成分に関する研究、日本生薬学会第 56 回年会 (2009 年 10 月、京都)
8. 不動寺龍介、田中 隆、松尾洋介、河野 功、宮田裕次、久林高市: 茶発酵への共存成分の影響、及び茶葉ツバキ茶混合発酵茶の成分について、日本生薬学会第 56 回年会 (2009 年 10 月、京都)
9. 平原秀秋、日高史絵、境田博至、西園祥子、金子真緒、窄野昌信、松尾洋介、田中 隆、甲斐孝憲: 生育ステージによるブルーベリー葉の原料特性、日本食品科学工学会第 56 回大会 (2009 年 9 月、名古屋)
10. 前田 一、綾部奈美、鹿子木成美、織部智子、松尾洋介、田中 隆、河野 功: 化香樹 (ノグルミ) 材の含有成分と熱処理による成分変化 (1)、日本薬学会第 129 年会 (2009 年 3 月、京都)
11. 不動寺龍介、田中隆、田栗利紹、松尾洋介、河野功: 脂溶性カテキン誘導体の開発研究 (2) ~合成法の開発とラジカル消去および抗菌活性~、日本薬学会第 129 年会 (2009 年 3 月、京都)
12. 山田裕子、大西幸子、梅木拓嵩、田中 隆、松尾洋介、河野 功: さまざまな置換様式を持つプロアントシアニン 2 量体調製法の開発、日本薬学会第 129 年会 (2009 年 3 月、京都)
13. 何 朗群、松尾洋介、Mohammed N. SHUAIBU、田中 隆、河野 功: Two new triterpenoids from *Terminalia avicennoides*、日本薬学会第 129 年会 (2009 年 3 月、京都)
14. 草野リエ、田中 隆、小川壮介、矢崎義和、松尾洋介、河野 功: アカシア樹皮ポリフェノールの α -アミラーゼ阻害活性と構造解析、日本薬学会第 129 年会 (2009 年 3 月、京都)
15. 藤田祐輔、大西幸子、松尾洋介、田中 隆、平原秀秋、甲斐孝憲、境田博至、西園祥子、河野 功: ブルーベリー葉の成分研究、日本薬学会第 129 年会 (2009 年 3 月、京都)

【過去の研究業績総計】

原著論文 (欧文)	12 編	(邦文)	1 編
総説 (欧文)	0 編	(邦文)	0 編

著書	(欧文)	2 編	(邦文)	0 編
紀要	(欧文)	0 編	(邦文)	0 編
特許		0 件		